

## 日本ユニシス 医療関係者向け 医療用医薬品 FAQ 検索サービス 「Phind MI™」を提供開始

日本ユニシスは、医療関係者向け医療用医薬品 FAQ 検索サービス「Phind MI（ファインドエムアイ）」を2019年10月から開始します。

「Phind MI」は、製薬企業各社が提供している医療用医薬品のFAQなどの医薬品情報を、Webサイトを通し横断的に検索できるサービスです。

本サービスを利用することにより、医療関係者はこれまで各製薬企業のWebサイトやコールセンターを通し得ていたFAQ情報を、手間と時間をかけずに効率的に入手可能にします。

また、製薬企業においても自社Webサイトへの誘導のきっかけとなり、コールセンター業務の負荷軽減を図ることができます。

### 【背景】

医薬品は、その安全性を確実なものとするために、副作用などを把握し正しく使用することが求められています。そのため、製薬企業はWebサイトやコールセンターを通じFAQなどの医薬品情報を提供し、医薬品の適正使用を推進しています。

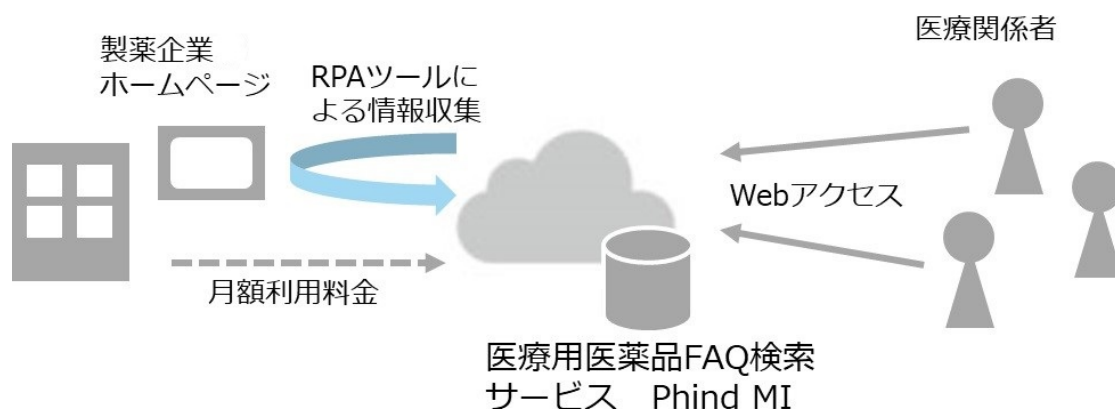
しかし、WebサイトのFAQページは製薬企業ごとにその形式や掲載判断などが異なるため、医療関係者は必要な情報を得るために日々、多くの手間と時間を費やしています。

また、製薬企業は用意したFAQページが十分に活用されないため、コールセンターの維持費がかかり続けてしまうという問題を抱えています。

### 【サービス概要】

「Phind MI」は、各製薬企業が提供しているFAQ情報を、Webサイトを通して横断的に検索できるサービスです。検索結果のリンク先は各製薬企業のWebサイトのため、利用者は製品のFAQだけでなく、添付文書やインタビューフォームの情報もあわせて検索することが可能です。また、定期的にRPAツールによる情報収集を行うため、製薬企業のWebサイトが更新された場合にも最新の情報を得ることができます。

### ● 「Phind MI」利用イメージ



## ●医療関係者向けサービス

本サービスを利用することにより必要な情報へ簡単にアクセスすることが可能となります。

<利用効果>

- ・非公式な情報が含まれていないため安心
- ・Googleなどの検索でヒットしにくい情報もすぐに見つかる
- ・面倒なログイン ID 入力は不要
- ・FAQ用のWebページを用意していない企業のFAQ情報も本サービスで閲覧可能

## ●製薬企業向けサービス

自社Webサイトの有効利用に寄与し、コールセンター業務を軽減することが可能となります。

<導入効果>

- ・自社Webサイト誘導の入り口とすることができる
- ・月額利用型のため利用しやすい
- ・クラウド型サービスのため複雑なシステム検討は不要
- ・FAQ用のWebページを用意していない場合でも本サービス上でFAQの公開が可能
- ・検索結果レポート分析情報の活用（今後オプションサービスとして追加予定）

## ●「Phind MI」検索結果イメージ

The screenshot displays the Phind MI search interface. At the top, there are input fields for '製品名または一般名' and 'キーワード', both marked as required. Below these are radio buttons for search scope: 'すべて' (all) or 'いずれか' (any). A search button '指定した条件で検索' is present. Below the search bar, there are tabs for 'FAQ', '添付文書', and 'インタビューフォーム'. The search results section shows 4 items, including FAQ and Interview Form entries with links and manufacturer names.

検索結果 1~4件 (4件)	並び替え
FAQ	製品五十音
FAQ	製品五十音
添付文書	製品五十音
インタビューフォーム	製品五十音

### 【今後の展開】

本サービスを利用する医療関係者は、薬剤師約 29 万人、医師 31 万人が対象となり、将来的には広告媒体価値のある Web サイトとしての役割も期待できます。

今後は、大手製薬企業を中心に情報提供企業を広げ、より多くの方にご利用いただけるようサービスの拡充を図っていきます。

以上

### 【エンドースメント】

日本製薬工業協会  
常務理事 田中 徳雄氏

医療用医薬品 FAQ 検索サービス「Phind MI」は、日本製薬工業協会くすり相談対応検討会において数年にわたり検討・議論を重ねたプラットフォーム構想を、日本ユニシスが実現したものです。「Phind MI」は現時点では製薬協会員会社の有志企業数社からの開始となりますが、今後は製薬協会員会社のみならず 1 社でも多くの製薬企業に参加いただき、医療関係者の医薬品情報入手のツールとして広く利用され、医薬品の適正使用を通じて医療に大きく貢献できることを期待しています。

## ■関連リンク

- ・医療関係者向け医療用医薬品 FAQ 検索サービス「Phind MI」  
<https://www.phindmi.com/FAQ/>
- ・日本ユニシス 製薬企業向けソリューション  
<https://www.unisys.co.jp/solution/lob/pharma/>

※記載の会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。

※掲載のニュースリリース情報は、発表日現在のものです。その後予告なしに変更される場合がありますので、あらかじめご了承ください。

<本ニュースリリースに関するお問い合わせ>

[https://www.unisys.co.jp/newsrelease\\_contact/](https://www.unisys.co.jp/newsrelease_contact/)